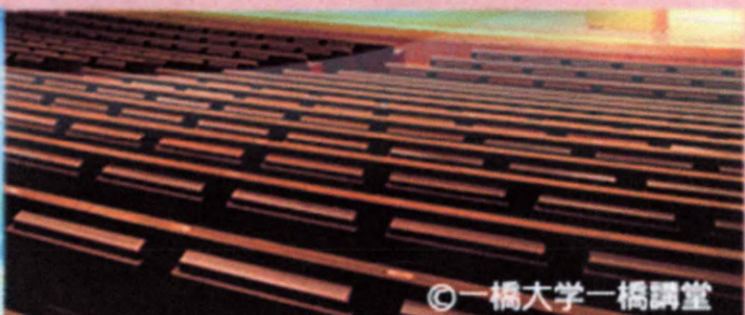




第27回 日本在宅ケア学会学術集会

The 27th Annual Conference of the Japan Academy of Home Care

ひとの生 (life) を支える 在宅ケア・在宅リハビリテーション



©一橋大学一橋講堂

会 期

2022年7月30日(土)・31日(日)

オンデマンド配信：7月27日(水)~8月31日(水) (予定)

会 場

一橋大学一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

学術集会長

下田 信明

東京家政大学リハビリテーション学科 教授

事務局

東京家政大学リハビリテーション学科作業療法学専攻
〒350-1398 埼玉県狭山市稲荷山2-15-1
E-mail : office.jahc27@gmail.com



プログラム

7月30日（土）・1日目

A会場, B会場, C会場, D会場, E会場

開会の辞

特別講演

行政・総合診療経験からみたこれからの在宅ケア
講演者：内藤 美智子（久留米大学医療センター）
座長：久篠 奈苗（東京家政大学）

教育講演 1

世界におけるCBR（地域に根ざしたリハビリテーション）の現状と課題
講演者：河野 真（国際医療福祉大学）
座長：加瀬 裕子（日本介護福祉学会）

特別企画 1

会社経営, 社会貢献, 脳卒中の経験から考えたこと, 伝えたいこと
講演者：坂川 健（株式会社メインストリーム）
座長：長江 弘子（東京女子医科大学）

特別企画 2

「コロナ禍で考えたこと, 感じたこと」
講演者：亀井 智子（聖路加国際大学）
辻 彼南雄（水道橋東口クリニック）
加瀬 裕子（日本介護福祉学会）
長江 弘子（東京女子医科大学）
小西 かおる（大阪大学）
梶井 文子（東京慈恵医科大学）
座長：下田 信明（東京家政大学）

オンデマンド 7月27日～8月31日

学術集会長講演

私が在宅リハビリテーションに魅かれる理由
講演者：下田 信明（東京家政大学）

生涯教育委員会企画

ニューロリハビリテーションの基礎知識
講演者：鈴木 誠（東京家政大学）

一般演題

論文賞記念講演

ガイドライン作成委員会企画

学会活動推進委員会企画

政策提言検討委員会企画

7月31日（日）・2日目

A会場, B会場, C会場, D会場

教育講演 2

言語聴覚士による訪問の仕事：理論と実際
講演者：平澤 哲哉（在宅言語聴覚士事務所）
座長：榎本 雪絵（杏林大学）

教育講演 3

在宅ケア・在宅リハビリテーションの理論と実践
講演者：長谷川 幹（三軒茶屋内科
リハビリテーションクリニック）
座長：鈴木 優喜子（杏林大学）

教育講演 4

睡眠の科学：最近の話題
講演者：岡島 義（東京家政大学）
座長：尾崎 章子（東北大学）

教育講演 5

在宅ケア・看護における近年の進歩：エコーの利用
講演者：玉井 奈緒（東京大学）
座長：梶井 文子（東京慈恵会医科大学）

教育講演 6（オンデマンド配信のみ）

うつ病者を地域で支える
講演者：高橋 章郎（首都医校）

教育講演 7（オンデマンド配信のみ）

在宅に向けた回復期リハビリテーション病院併設
歯科の取り組み
講演者：天草 大輔（リハビリテーション天草病院）

シンポジウム 1

地域システムで支える在宅ケア
講演者：山田 雅子（聖路加国際大学）
村山 佳代（帝京平成大学）
関本 充史（株式会社かなえるリンク）
座長：小西 かおる（大阪大学）

シンポジウム 2

在宅ケアの具体的な工夫：私の場合
講演者：杉原 和子（株式会社日本在宅ケア教育研究所）
箱田 純子（有限会社なのはなメイト）
山口 幸三郎（訪問R-station）
座長：原田 祐輔（杏林大学）

E会場

公開講座

高校生と考える在宅看護
高校生と考える在宅リハビリテーション

閉会の辞